

第 **133** 期第2四半期
株主のみなさまへ

平成27年 4 月 1 日から
平成27年 9 月30日まで



ISO9001 認証
JQA-1050



ISO14001 認証
JQA-EM0365

大阪府東大阪市四条町12番8号

株式会社 ロブテックス



● 日常の生活に根ざした工具の文化を育てたい

欧米ではクリスマスや誕生日に
工具セットをプレゼントする習慣があります。
モノづくり大国“日本”にも
そういった文化を根づかせたい。

JAPAN DIY
HOMECENTER
SHOW



夏の9時間耐久まつり2015協賛



東大阪市内小学校での工作教室
(東大阪市「モノづくり教育支援事業」)



東京理科大学機械工学研究会
学生フォーミュラチーム協賛

ご紹介します。

●より良い商品をお届けしたい

133期上期
新商品
キャンペーン

バリの出にくい
チューブ
カッター



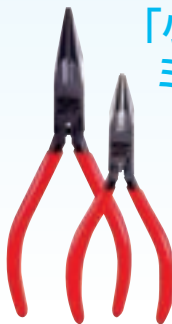
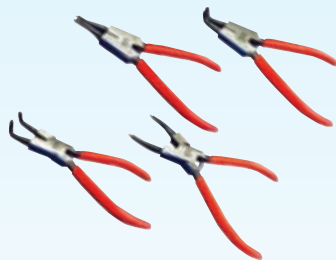
**グッドデザイン賞
2015 受賞!!**

極薄刃の採用で切断面のバリ（加工跡）を約50%削減し、跡処理工程を軽減（当社従来機比）。

スナップリングプライヤ

**ガッチリ掴んで保持!
作業効率UP!**

取り付け時にリングが段付ホルダーに密着し固定されるためガタつかず作業性と安全性が向上。



「小回りのきく」
ミニラジオペンチ

**精密作業から
ホビークラフトまで♪**

小回りがきくので
精密作業にピッタリ!
ホビークラフトにも最適。

圧着工具キャンペーン

**信頼に、
応え続けるために**

来年55周年を迎える圧着工具
おかげさまの感謝の気持ちを
こめてキャンペーン実施



おかげさまで
圧着工具生産55周年

エアーナッター
N1A2

**LOBSTERの
次世代エアーナッター**

M12エビナットに対応した
ハイパワーモデル!



株主のみなさまへ

株主のみなさまには、日頃から温かいご支援をた
まわり厚く御礼申し上げます。

さて、ここに第133期第2四半期決算の報告をお届け
いたしますので、ご高覧たまわれますようお願い
申し上げます。

当第2四半期連結累計期間のわが国経済は政府主
導の経済政策等を背景として、企業収益や雇用環境
が改善されるなど、緩やかな景気回復の動きが持続
しました。しかしながら、中国をはじめとする新興
国経済の減速による影響が懸念され、先行きは不透
明な状況で推移しました。

このような状況の下、当社グループは2015年度の
経営スローガンを前年度に引き続き「昨日と違う今
日を創るため 常識の壁を破り 感性で行動します」
とし、時代や環境の変化に応じた大胆な発想力と行
動力を追求し、真の実力を持った企業グループとな
るべく活動してまいりました。

また、2015年4月に各部門の役割・使命の明確化
を更に進めるべく、組織変更を行い、顧客の要求す
る新商品開発の実現とそのスピードアップを図るた
め、社長直轄部門である社長室に商品戦略企画担当
を配置すると共に、商品企画部の新設などを実施し
たしました。

その結果、売上高は前年同期比5.9%増の28億2千
8百万円（前年同期26億7千1百万円）となりました。
利益面では、人件費や商品開発費用の増加はありま
したものの、増収や経費管理の徹底効果により、営
業利益で同2.7%増の2億5千4百万円（同2億4千
7百万円）、経常利益で同6.3%増の2億2千3百万円
（同2億9百万円）、親会社株主に帰属する四半期純
利益で同9.3%増の1億3千7百万円（同1億2千5
百万円）となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりです。

<金属製品事業>

国内売上は前年同期に比べ増加し、ハンドツール
部門では、前期において拡販施策により売上が伸長

した電設工具がその一巡により減少しましたものの、
レンチ・万力類の増加や新商品の投入、新企画の工
具セットが好評を得たことにより増加しました。ファ
スニング部門では、エアリベッター・コードレスリ
ベッターの順調な販売に加え、工業用ファスナーも回
復を見せましたが、切削工具部門については利益確保
のために拡販施策を縮小したことにより減少しまし
た。海外売上についても前年同期に比べ増加し、東南
アジア向けのファスニングツールの減少はありまし
たが、ハンドツール部門では、韓国向けの圧着工具を
中心とした拡販施策が奏功し、台湾向けにもプライヤ
類が伸長しました。その結果、金属製品事業の合計
売上高は前年同期比6.3%増の27億1千4百万円（前
年同期25億5千4百万円）となり、営業利益は同4.8%
増の2億1百万円（同1億9千2百万円）となりました。

<レジャーその他事業>

ゴルフ練習場への入場者数は、入場者増加施策の
効果が一部に見られましたものの、全体としては前
年同期に対して減少し、お客様一人当たり売上高の
低下傾向も継続しており、売上高は前年同期比2.4%
減の1億1千4百万円（前年同期1億1千7百万円）
となり、営業利益は同4.7%減の5千2百万円（同5
千4百万円）となりました。

株主のみなさまには、変わらぬご支援、ご指導を
たまわれますようお願い申し上げます。

平成27年12月



取締役社長

地引俊爲

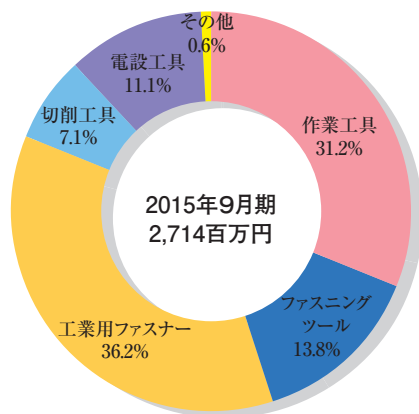
連結業績の推移

● 営業成績

区分	第126期 (2009年 3月期)	第127期 (2010年 3月期)	第128期 (2011年 3月期)	第129期 (2012年 3月期)	第130期 (2013年 3月期)	第131期 (2014年 3月期)	第132期 (2015年 3月期)	第133期 通期予想 (第2四半期)
売上高 (百万円)	5,291 (3,066)	4,532 (2,190)	5,473 (2,607)	5,437 (2,645)	5,442 (2,608)	5,581 (2,665)	5,572 (2,671)	5,790 (2,828)
経常損益 (百万円)	△344 (△55)	157 (92)	353 (148)	336 (126)	345 (123)	499 (211)	511 (209)	390 (223)
親会社株主に帰属 する当期純損益 (百万円)	△334 (△55)	90 (44)	222 (63)	219 (67)	222 (76)	290 (113)	306 (125)	220 (137)
1株当たり 当期純損益 (円)	△35.31 (△5.80)	9.63 (4.73)	23.59 (6.70)	23.33 (7.16)	23.68 (8.08)	30.90 (12.01)	32.59 (13.36)	23.38 (14.61)

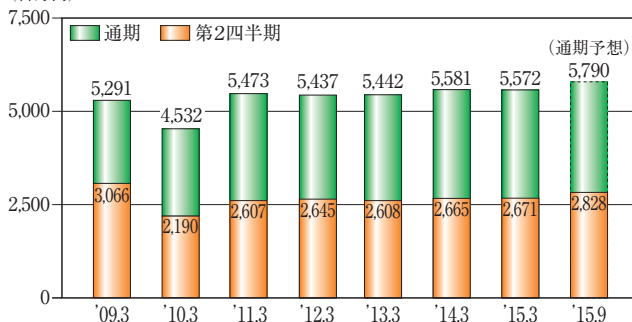
(注) () は第2四半期の数値であります。

● 金属製品事業における品種別の売上高構成比



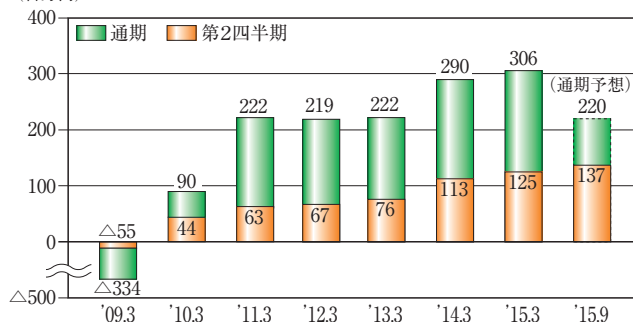
● 売上高

(百万円)



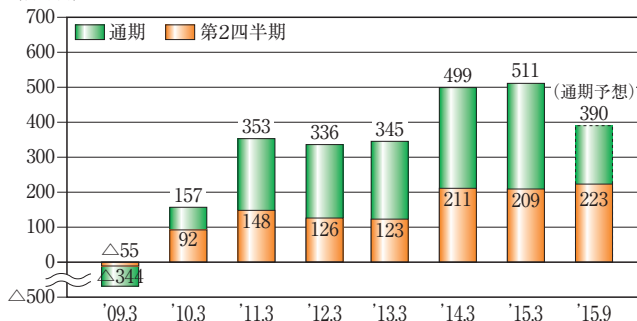
● 親会社株主に帰属する当期純損益

(百万円)



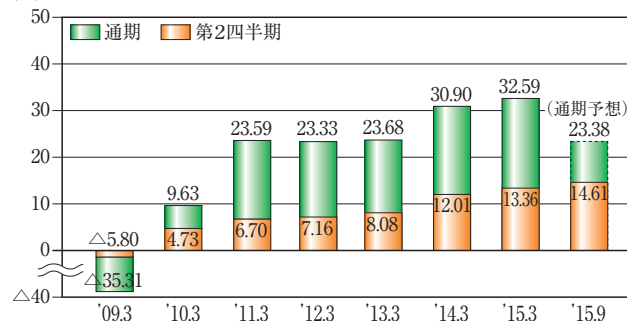
● 経常損益

(百万円)



● 1株当たり当期純損益

(円)



四半期連結財務諸表

● 四半期連結貸借対照表

平成27年9月30日現在

(単位:千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
流動資産	4,399,994	流動負債	2,495,995
現金及び預金	1,700,508	買掛金	251,749
受取手形及び売掛金	1,218,758	短期借入金	1,748,352
商品及び製品	920,994	未払法人税等	65,599
仕掛品	231,184	その他	430,294
原材料及び貯蔵品	173,877	固定負債	1,333,131
その他	159,644	長期借入金	1,079,595
貸倒引当金	△ 4,972	役員退職慰労引当金	3,120
固定資産	2,674,176	退職給付に係る負債	44,436
有形固定資産	2,082,938	その他	205,980
建物	797,186	負債合計	3,829,127
土地	738,508	(純資産の部)	
その他	547,243	株主資本	2,948,237
無形固定資産	39,227	資本金	960,000
投資その他の資産	552,010	資本剰余金	491,045
資産合計	7,074,170	利益剰余金	1,646,602
		自己株式	△ 149,411
		その他の包括利益累計額	148,905
		その他有価証券評価差額金	148,905
		非支配株主持分	147,901
		純資産合計	3,245,043
		負債純資産合計	7,074,170

(注) 記載金額は千円未満を切捨てて表示しています。

● 四半期連結損益計算書

平成27年4月1日から
平成27年9月30日まで

(単位:千円)

科 目	金 額	
売上高		2,828,376
売上原価		1,842,314
売上総利益		986,061
販売費及び一般管理費		731,985
営業利益	254,076	
営業外収益		
受取利息及び受取配当金	4,326	
その他	8,666	12,993
営業外費用		
支払利息	19,280	
売上割引	22,351	
その他	2,350	43,983
経常利益	223,087	
特別損失		
固定資産除却損	466	466
税金等調整前四半期純利益	222,620	
法人税等	76,336	
四半期純利益	146,284	
非支配株主に帰属する四半期純利益	8,854	
親会社株主に帰属する四半期純利益	137,429	

(注) 記載金額は千円未満を切捨てて表示しています。

会社の概要

平成27年 9月30日現在

設立 大正12年 8月12日
資本金 9億6千万円
発行済株式総数 10,000,000株
本店所在地 東大阪市四条町12番 8号
従業員数 88名 (連結169名)
製造販売品目 作業工具
ファスニングツール
電設工具
切削工具
工業用ファスナー

● 役員

取締役社長 (代表取締役)	地引俊為
取締役	豊島尚規
取締役	山口正光
常勤監査役	林邦男
監査役	稲垣貞男
監査役	藤本昇

事業所

本社／東大阪市四条町12番 8号 (〒579 - 8053)
☎072-980-1110(代)

大阪営業所／東大阪市四条町12番 8号 (〒579 - 8053)
☎072-980-1111(代)

東京営業所／東京都板橋区高島平 2丁目 6番 4号 (〒175 - 0082)
☎03-3550-3671(代)

名古屋営業所／名古屋市中区八竜町 1丁目 40番地 (〒462 - 0805)
☎052-915-0431(代)

福岡営業所／福岡市博多区山王 1丁目 7番 9号 (〒812 - 0015)
☎092-431-0395(代)

子会社

会社名	株式会社ロブテックス ファスニングシステム	鳥取ロブスターツール 株式会社	株式会社ロブエース	株式会社ロブメディカル
設立	昭和63年 7月 2日	平成 2年12月 6日	平成 3年 8月 8日	平成 20年 6月 4日
資本金	1,000万円	5,000万円	5,000万円	1,000万円
出資比率	65%	100%	100%	100%
住所	東京都中央区日本橋 堀留町 1-5-11 堀留Dビル 5階	鳥取県西伯郡大山町 高田1213番地 1	大阪府八尾市上尾町 6丁目 1番地	大阪府東大阪市四条町 12番 8号
事業内容	ファスニングツール 工業用ファスナー卸売業	金属製品製造業	ゴルフ練習場	医療機器の製造販売
代表取締役	地引俊為 川邊裕一	地引俊為	地引俊為	地引俊為

株 主 メ モ

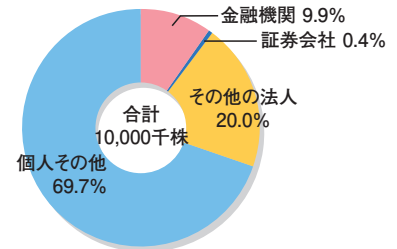
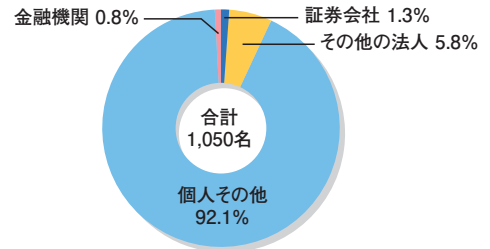
事業年度	4月1日から翌年3月31日まで
期末配当金受領 株主確定日	3月31日
中間配当金受領 株主確定日	9月30日
定時株主総会	毎年6月
株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
各種お問合せ先 郵便物送付先	三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 電話 0120-094-777 (通話料無料) 〔受付時間 9:00～17:00 (土、日、祝祭日、年末年始を除く)〕 ホームページ http://www.tr.mufg.jp/daikou/
上場証券取引所	東京証券取引所
公告の方法	電子公告により行う。 公告掲載URL http://www.lobtex.co.jp/lobtex/ir/ (ただし、電子公告によることができないやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に掲載いたします。)

(ご注意)

1. 株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
2. 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関（三菱UFJ信託銀行）にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。
3. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

● 株式の状況 (平成27年9月30日現在)

発行可能株式総数	45,000千株
発行済株式総数	10,000千株
株主総数	1,050名
所有者別	



エビ印工具

